

## ●“ゆうべあーず独自の強み” “素敵どころはどこだろう？”

**三浦：**本当に教えていただくことの方が多くて…

**宮本：**最初に来ていただいたご相談は「ホームページで販売をもっと広げたいんです」とのお話だったんです。テディベアの作家さんとか老舗の企業さんも含めて、いろんな方がネットで販売されている中で、“ゆうべあーず独自の強み”っていうか、“素敵どころってなんだろう”って最初に見つけようと思って質問させていただいたのを、とてもよく覚えています。

**三浦：**私もそこはとてもよく覚えていて、それで自分で頭の中を整理できて、“自分の強み”と“今から何ができるのかな”っていうことをしっかりと考える時間をもらいました。

**宮本：**ずっと聞いて、“素敵どころはどこだろう？”って思っていたところ最後の最後に、つきとめました！「おおむら桜で染めたテディベアちゃんがふるさと納税にアップすると即完売なんです」っていうそのフレーズにピキピキッと反応いたしました。

**三浦：**そこだったんですけど、その当時は本当に不用になったというとおかしいんですけど、市役所の方で伐採されるような木を探していただくっていう、ちょっと不安定な状況だったんですね。3年くらい前だったかな…たまたまそういった枝をもらえまして、染めた生地をずっと大事に少しずつ小出しに使っていたんです。

もし枝が毎年いただけるのであれば、もう少し計画的に作っていけるお仕事になっていくんじゃないかなっていうところで、そこからセンター長がいろいろと調べてくださって、市内にそういった桜の活動をしている団体さんを教えていただき、いろんな造園会社とか、そういったところでも探していただいたのは、ありがたかったんですよ！

**宮本：**ある意味、2人で執念みたいな…

**三浦：**そうでしたね、もうダメ元でいろんなところに電話して「枝、手に入りませんか？」っていうのをずっと聞いて探しました。“ダメなのかな…”とやっぱり思いましたね。

**宮本：**ダメっていう文字は頭に浮かばなくて、“何とか見つけよう”って思ったんです。最初に来ていただいた時に“ここだな”って思って、「もしこれが強みを立てられて、いろんな事業展開ができればこうなっていくよね」っていうビジョンみたいなものを2人で話して、「それはすごいね」っていうところから始まりました。

三浦さんがまた次の自分自身の事業のビジョンを見てくださるようになったのかな…  
俄然を本気になられて…

**三浦：**そうですね、私も協力とかアドバイスとか助言とかそういった助けがなかったら、絶対自分だったらすぐへこたれて、自分に甘い人なので、すごくへこたれて無理だと思って、すぐ諦めていたと思うんですよ。そうじゃなくって粘り強いセンター長がいらっしゃるから、「ここにこんな団体さんあるから行ってみて！」とかっていう感じで、お尻を本

当に叩かれながら、とりあえず門を叩くみたいな。「とりあえず行ってみよう！ダメ元で行ってみよう！」っていうのが口癖なんですよ。

MC：三浦様の中でも、スイッチが入った瞬間、より熱が入ったのがあったんですね。

三浦：もう普通ならすぐ諦めています。

宮本：いやいや、行動力すごかったんです。

三浦：本当ですか？

宮本：通ってくる回数が違いますから(笑) 意気込みが…。

三浦：そうですね、私メールとかよりも、すぐ顔出しに行くんです。近いのもあるんですけども、顔見た方が表情見た方が、なんか俄然やる気になる。ちょいちょい遊びに行っていました。

宮本：今もお話をして、「こうしたらどうかな」っていうことをお話すると、アクションを起こして、「こうだったです、こうです」とかいう反応を返してくださって、そのやり取りがすごく密で、とてもお会いして10ヶ月の仲とは思えない。改めてまだ10ヶ月だったんだっていうのに驚いていますね。

MC：それだけ濃い時間なんですね。

宮本：ちょっとお尻を叩かれてとか言われていましたけれども、そういった失礼なお声がけにもお答えしてくださいまして…

三浦：とんでもないです。それがなかったら本当ここまでその短期間でできなかったと思うんですね。もちろん通常の出展とか納品するとかいうお仕事もありながらも、そこで1日開いたらこの前言われたことやつとこうとか、そういう時間を上手に使うようにはなったのかなと思います。

MC：三浦様行動が早いんですね。

宮本：すごく早いです。

三浦：いや忘れっぽいんで、動いておかないと忘れちゃうんですよ。早め早めに…

MC：素敵なところですよ。

宮本：そうですね。あとは情報を共有してくださるんですね、お話してそれっきりちょっと間が空くとかではなくて、アクションを起こしたことによってバイヤーさんとか出店す

るところも含めて、「こんな話があります」っていうのをすぐにリターンで返してくださる。そのやり取りとスピード感、本当に逐一いろんな情報を共有していただけるのがありがたかったです。

**MC**：もうまさにお2人のビジョンは一致していたんですね。

**宮本**：そうですね。

**MC**：10ヶ月の中で印象は変わっていききましたか？

**三浦**：すごく面倒見のいいお姉さんですよ♪本当にちょっと折れそうになっても、「どうにかなる、やってみなさい」と、本当に背中を押してくださるので、“とりあえずダメ元でやってみようかな”っていうのは思うようになりました。口癖ですよ、センター長ね！

**宮本**：そうだね、ダメ元でもやってみよう…

**MC**：そう言われたら心強いですよね？

**三浦**：そうですね、今まで全部1人で考えて動いてきたところを、もう1人一緒に考えてくださる人がいるっていうのは、個人事業主、個人の経営者にとってはありがたい存在だと思います。

**MC**：そうですね。

**宮本**：ありがとうございます。